

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- ① 学校づくりビジョンに掲げた教育目標「ともにみがき合い かがやく」を実現するために、「①よく考え、自ら学ぶ子」「②きまりを守り、仲間と協力する子」「健康で明るく、がんばりぬく子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、協働して取り組みます。
- ② これまでも学校の様々な教育活動に支援をいただいている保護者や地域の方々の活動を継続・発展させ、「地域とともにつくる学校」の推進を図ります。
- ③ 学校運営協議会において、これまでの学校関係者評価をより充実させ、改善に努め、保護者や地域の方々の思いや願いを反映した「開かれた学校づくり」を推進します。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

① 陶芸作品制作（学習支援活動）

全学年の陶芸制作（図工の時間）に八郷西陶芸クラブの方々が、支援に入ってください図工担当教員と連携して、子どもたち全員が陶芸作品をつくる授業を実施しています。

八郷西陶芸クラブの方々には、粘土の準備から制作、焼きまですべての工程で支援をいただいています。作品は、八郷西文化祭のときに、図工室に展示し保護者や地域の方にみていただきました。

今年の作品は、1年おしゃれな海の生き物、2年クリスマスのかざり、3年ランプシェード、4年シーサー、5年ふた付き小物入れ、6年ネームプレートでした。

子どもたちは、卒業するまでに6つの陶芸作品をつくることができます。八郷西陶芸クラブのご支援があったることだと思えます。



② 読み聞かせ・お話の会（学習支援活動）

本校では「読書活動の推進」を学校づくりビジョンに掲げ取り組んでおり、図書ボランティアによる活動として、朝の読み聞かせや「お話の会」を実施しています。

朝の読み聞かせは、年間2回の「図書館祭り」に合わせて、各クラスに図書ボランティアが入って読み聞かせをしています。また、教師の読み聞かせもしています。

さらに、毎年恒例の「お話の会」（2月）では、ランチルームに舞台をセットし、低学年と高学年にそれぞれ



絵本や大型紙芝居の読み聞かせをしていただいています。

今年の演目は、絵本の読み聞かせ『きみがおしえてくれた』『だいくとおにろく』『ハンタイおぼけ』、大型絵本の読み聞かせ『おじさんのかさ』、大型紙芝居『ひみつのカレーライス』でした。ピアノで効果音を入れるなど様々な工夫があり、子どもたちは作品の世界に引き込まれていました。



③クラブ活動（学習支援活動）

地域の方々によるクラブ活動支援を下記の3つのクラブで行っています。

陶芸クラブ：八郷西陶芸クラブの方々による

陶芸のクラブ支援（陶芸室）、昔遊びクラブ：あかつき寿会の方々による昔遊びのクラブ支援（ランチルーム）

絵画クラブ：安藤さんによる絵画クラブ支援（図工室）

専門的な知識や技能を生かして支援をいただき、子どもたちの興味関心を喚起することにつながっています。



④八郷西文化祭、創立40周年記念式と観劇（学校と地域の連携）

地域の文化祭である「八郷西文化祭」で本校より各学年の学習発表をしました。

また、地域の太鼓クラブのまんまる座による和太鼓演奏、地域にある暁高校吹奏楽部と合唱部の演奏を鑑賞しました。

さらに、創立40周年記念行事としてPTA主催で「中国雑技団」の演技を地域の方々とともに鑑賞しました。また、地域の方々の出品作品も鑑賞し、地域の方々と交流しました。

「八郷西文化祭」に参加することによって地域とつながり、『本物』に触れる機会となっています。



⑤「ふれあいランチタイム」～地域の高齢者の方々との交流（学校と地域の連携）

「ふれあいランチタイム」は、八郷西社会福祉協議会との共催事業として各学年1回、年間計6回実施しています。学年の学習発表を地域の高齢者に見ていただき、その後、一緒にゲーム、昔遊び、オセロ、俳句づくり等の活動・交流をしています。そしてグループごとに一緒に給食をいただいております。その中で、昔の学校の様子、給食の様子などが話題になり、楽しい時間を過ごしています。

こうして参加者の皆さんには小学校の様子を知っていただく機会になり、子どもたちに



としては、たくさんの方の前で発表する経験になり、自信をつけたり、仲間との団結を強めたりする場ともなっています。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

①学校評価アンケートから。

上記の「教育活動の実践事例」に関わった学校評価アンケートは下記のような結果です。

- ・児童アンケート「学校は楽しい」肯定的評価 92%
- ・保護者アンケート「楽しく学校に通っている」肯定的評価 98%
- ・児童アンケート「地域行事への参加は勉強になる」肯定的評価 93%
- ・児童アンケート「学校行事は楽しく参加できるものになっている」肯定的評価 99%、
- ・児童アンケート「本を読むことが好き」肯定的評価 80%
- ・保護者アンケート「読書への関心を深めている」肯定的評価 69%

日頃から、地域の方に支援や交流をいただいているおかげで、「学校が楽しく」「行事も楽しく参加できる」「読書が好き」との結果が出ています。今後も地域とつながる場を工夫し、自分も地域の一員であって地域についてさらに学んでいく意識を育てていきます。

②各活動より

・「ふれあいランチタイム」では、地域の方々と話したり活動したりすることによって、子どもたちは自信をつけ、状況にあわせた声で発表できるようになってきたり、地域の方々と積極的に交流ができるようになってきたりしています。参加いただいた方からは「子どもたちから元気ももらいました」「自分の歳も忘れて一緒に喜び楽しんでいます」「地域で会った時に挨拶をしたり声をかけたりしてくれる」などの感想をいただき、子どもたちの励みとなっています。

・地域の方々の前で発表したり活動したりする体験を通して、地域の方々に支えられ見守られて生活していることを実感させ、郷土に誇りを持ち、八郷西地区を好きになるようにと取り組んでいます。

・学校運営協議会においては、授業参観や学級に入っ
ての給食試食を通して、また学校評価アンケート結果の分析から、学校運営に貴重なご意見をいただきました。例えば、防災に関する話し合いから、「防災頭巾」整備の後押しをしていただき、来年度は防災頭巾を用意しての訓練を計画します。



3 今後に向けて

・本年度は、学校運営協議会の初年度でした。今年度の活動をもとにして、来年度は、さらに学校運営や学校環境・施設について改善ができるようにしていきたいと思えます。

・八郷西地区の学校として、今後も特色のある学校づくりを実現していくために、保護者や地域の方々の中から、長期的に学校支援ボランティアとして参加できる人材を確保していきたいと考えます。

別紙B

平成29年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 八郷西小学校

委員長 久保田 領一郎

校長 近藤 まり

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回学校運営協議会	・指定書の交付、委員委嘱、 ・コミュニティスクールについて ・学校づくりビジョンでの重点取組について ・授業参観 ・40周年記念行事等について
6	第2回学校運営協議会	・授業参観 ・学校や児童の様子について
7		
8		
9	第3回学校運営協議会	・授業参観 ・全国学力・学習状況調査より ・学校や児童の様子等について
10		・八郷西地区文化祭 ・40周年行事
11	第4回学校運営協議会	・授業参観 安心講座（出前授業）参観 ・学校や児童の様子等について
12		
1		
2	第5回学校運営協議会	・授業参観、 ・各学級で給食試食 ・学校評価アンケート結果より ・学校や児童の様子等について ・活動報告、経費支出について ・今後に向けて
3		